

## 2022年度事業報告書

2022年1月1日から2022年12月31日まで

### I. 法人の概況

1. 設立年月日 2013年（平成25年）4月24日

2. 定款に定める目的

特定非営利活動法人大阪マスターズ陸上競技連盟（以下「当法人」という。）は、マスターズ陸上競技を通じて地域社会における生涯スポーツの普及・発展と健康の維持・増進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

当法人は、前項2の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

- (1) マスターズ陸上競技に関する調査・研究、指導および研修会、講習会等の開催
- (2) マスターズ陸上競技に関する大阪マスターズ陸上競技選手権大会およびその他の競技会の開催
- (3) 陸上競技に関する競技会等への参加および協力
- (4) 機関誌紙および刊行物の発行
- (5) 陸上競技に関連する商品を販売する事業
- (6) その他前各号の事業に付随する事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪市（市民局市民活動グループNPO認証担当）

5. 会員の状況（2022年12月31日現在）

(1) 会員数の推移

<表1>

	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
普通会員	541人	509人	540人	628人	621人	575人
技術的会員	20人	22人	23人	25人	26人	26人
賛助会員	0人	0人	1人	1人	1人	5人
合計	561人	531人	564人	654人	648人	606人

(2) 普通会員の新規・継続会員の割合

<表2>

		2022年度	2021年度	2020年度
当年度	継続会員	456人（89.6%）	428人（79.3%）	495人（78.8%）
	新規会員	85人（16.7%）	81人（15.0%）	45人（7.2%）
	合計	541人（106.3%）	509人（94.3%）	540人（86.0%）

\*（ ）内数値は、前年度普通会員に対する割合。

(3) 日本陸上競技連盟（以下「陸連」という。）登録者数

<表3>

登録年度	普通会員数	陸連登録者数内訳		
		大阪マスターズ	その他	合計
2022年度	541人	337人	194人	531人（98.2%）
2021年度	509人	310人	184人	494人（97.0%）
2020年度	540人	346人	178人	524人（97.0%）

\*1.（ ）内数値は、普通会員に対する陸連登録者割合。

\*2.日本マスターズ登録は、2020年度から陸連登録が必須条件となった。

6. 主たる事務所の状況

## 7. 役員に関する事項 (2022年12月31日現在)

会 長 椎木 茂久  
副 会 長 赤峰 フミコ 山中 保博  
専務理事 池上 健三  
常務理事 安達 芳恵 井指 康裕 小西 宏之 坂下 勝正 柴田 秀治 並川 耕士  
常務理事 深尾 真美 藤田 幸久 村井 正信  
理 事 大倉 節子 数野 哲也 神谷 亭市 津田 光央 鶴川 久壽 早川 禎一  
理 事 松島 忠士 三宅 要 森井 正和  
監 事 中島 静一 福本 康史

(注) 役員報酬の支払はありません。

## 8. 職員に関する事項

職員の雇用はありません。

## II 事業期間

2022年1月1日～2022年12月31日

## III 事業の成果

2022年度は、特定非営利活動法人設立後、10度目の事業年度となり、前年度に引き続き法人の円滑な運営と体制の整備に努めてまいりました。

マスターズ陸上競技の普及をめざす特定非営利活動事業につきましては、2022年度はコロナ禍が続くなかではありましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じ、無観客試合、参加種目を2種目以内とするなどの対応をし、当初の計画通りに大阪マスターズ選手権等の競技会や研修会等の事業を実施することができました。とくに本年度は6年ぶりの近畿マスターズ選手権の開催県として7月2日に無事開催することが出来ました。また、2022年度の会報については3月に発行することができ、新デザインのユニフォームの斡旋も継続して行うことができました。

新型コロナウイルス感染の終息が見通せないなかであって、大阪マスターズの会員数は、コロナ禍の影響で2020～2021年度は会員数が減少しましたが、2022年度は全国的に競技会が開催されたこともあり、会員数が増加に転じました（I-5. <表1、表2>参照）。

## IV 事業の実施状況

### 1. 特定非営利活動に係る事業

#### (1) 調査・研究、指導および研修会、講習会等の開催事業

##### ① 健康セミナー

例年、通常総会後に開催しているが、2022年度は2021年度に引き続きはコロナ対策で中止とした。

##### ② 第24回近畿マスターズ研修会

- ・期 日 2022年4月23日（土）
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・申込者 94人（大人のみ）

（参 考） 2020年度、2021年度……新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止  
2019年度受講者；130人（大人128人、子供2人）

##### ③ 第12回大阪マスターズ研修会

- ・期 日 2022年8月21日(日)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・申込者 91人(大人のみ)
- (参 考) 2020年度、2021年度……新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止  
2019年度受講者；110人(大人100人、小人10人)

(2) マスターズ陸上競技に関する大阪マスターズ陸上競技選手権大会およびその他の競技会の開催事業

① 第14回南部忠平杯大阪マスターズ陸上競技大会兼ねりんピックかながわ2022代表選手選考会

- ・期 日 2022年5月7日(土)
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・申込者 306人(男266人、女40人)、ねりんピック選考会；8人
- (参 考) 2020年度、2021年度……新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止  
2019年度；会員；416人(男367人、女49人)、一般；32人(男27人、女5人)

② 第70回大阪マスターズ陸上競技記録会

- ・期 日 2022年6月5日(日)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上陸上競技場
- ・申込者 233人(男211人、女22人)
- (参 考) 2020年度、2021年度……新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止

③ 第38回近畿マスターズ陸上競技選手権大会

- ・期 日 2022年7月2日(土)
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・申込者 大阪マ申込者数；218人(男193人、女25人) 総申込者数；536人(男449人、女87人)
- (参 考) 2021年度第37回兵庫大会；93人(男80人、女13人) 総申込者数；408人  
2020年度第36回和歌山大会；中止のため参加者募集を行わず
- ・参加者 2019年度第35回奈良大会；165人(男153人、女12人) 総申込者数；551人

④ 第10回大阪マスターズ陸上競技大会

- ・期 日 2022年9月3日(土)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・申込者 203人(男子173人、女子30人)
- (参 考) 2021年度第9回大会；261人(男子232人、女子29人)
- (参 考) 2020年度第8回大会；66人(男子62人、女子04人)……100mのみ実施  
2019年度第7回大会；280人(男子239人、女子41人) うち、投てき五種；30人

⑤ 第36回大阪マスターズ陸上競技選手権大会兼府民スポレク

- ・期 日 2022年10月1日(土)
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・申込者 497人(男421人、女76人)、
- (参 考) 2021年度第35回大会；436人(男子374人、女子62人)
- (参 考) 2020年度第34回大会；158人(男子144人、女子14人)……競技種目限定

(3) 陸上競技に関する競技会等への参加および協力事業

① 第28回近畿マスターズ駅伝(新型コロナウイルス感染予防対策のため中止)

- ・期 日 2021年3月21日(祝・月)
- ・場 所 神戸総合運動公園・ユニバー記念競技場
- ・2021年度第27回和歌山大会……新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- ・2020年度第26回奈良大会……新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- ・2019年度第25回滋賀大会……16チーム派遣(男子の部8、女子の部2、エルダーの部4、一般の部2)

② 第33回全日本マスターズ混成競技選手権大会

- ・期 日 2022年5月28日(土)～29日(日)
- ・場 所 静岡総合運動公園草薙陸上競技場
- ・参 加 男子11人(五種4人、十種7人)参加

③ 2022全日本マスターズ投てき五種競技選手権大会

- ・期 日 2022年7月30日(土)
- ・場 所 石川；西部緑地公園競技場
- ・参 加 男子4人参加

④ 第35回全日本マスターズ駅伝競走大会

- ・期 日 2022年12月18日(日)
- ・場 所 東京都立川市；国営昭和記念公園陸連公認マスターズコース
- ・参 加 1都10県の23チーム(男子14チーム、女子9チーム)  
(注)選手選考ができず大阪選手団の派遣見送り。
- ・2021年度第34回東京大会……大阪選手団の派遣見送り。(参加；1都9県の23チーム)
- ・2020年度第33回……中止のため選手団を選考せず
- ・2019年度第32回愛知大会……5チーム派遣(男子の部2、女子の部1、エルダーの部2)

⑤ 第43回全日本マスターズ陸上競技選手権大会(中止)

- ・参加者 2022年度：福井・第43回大会 中止のため参加者募集を行わず  
(参 考) 2020～2021年度：福井・第41～42回大会 中止のため参加者募集を行わず
- ・参加者 2019年度：群馬・第40回大会 98人(総申込者数；2,231人)  
(注)11月23日に東京・国立競技場にて全国大会の一部門としてリレーフェス2022が開催され大阪マスターズから4×100mRと4×400mRにそれぞれ2チームずつの申し込みがあり、4チームが参加した。

⑥ 2022年度大阪陸協加入クラブ対抗陸上競技大会兼第13回シニア陸上競技選手権大会(大阪陸協主催)

- ・期 日 2022年9月18日(日)
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・参加者 2022年度：大阪マスターズからの申込者数 22人(男子対抗の部・優勝)  
(参 考) 2021年度：大阪マスターズからの申込者数 14人(男子対抗の部・7位)  
2020年度：大阪マスターズからの申込者数 26人(男子対抗の部・優勝)
- ・参加者 2019年度；大阪マスターズからの申込者数 29人(男子対抗の部・3位)

⑦ 東大阪陸協主催のOV30記録会へのマスターズ会員の参加取組み

- ・東大阪陸協主催の30歳以上の陸連登録者を対象とした記録会に、マスターズ会員が積極的に参加できるようホームページでの情宣や会報にチラシを同封するなどを行った結果、多数の会員の皆様が参加された。
- ・今年度は、60m、100mと1500m、5000m、走幅跳の5種目が実施された。

⑧ 大阪陸協等主催競技会への参加協力

大阪陸協主催の記録会および長距離記録会等に大阪マスターズ会員が多数参加。大阪マスターズから大阪陸協から団体登録した会員のエントリーは事務局で一括して行った。

(4) ユニフォームの斡旋

① 大阪マスターズ新デザインユニフォームの斡旋

- ・創立40周年記念の新デザインユニフォーム(クレーマージャパン社製)の斡旋を引き続き行った。
- ・2023年度以降も斡旋を継続する予定。
- (注)全日本選手権のリレーチームの大阪マスターズ公式ユニフォームとする。

(5) 機関誌紙および刊行物の発行

① 会報の発行

- ・発行日 2022年3月発行（大会要項は別冊として一緒に発行）
- ・発行部数 860部

## ② ホームページの運営

2023年1月22日現在の訪問者数 累計；596,093人（2022年1月7日現在；531,655人）  
 （注）2014（平成26）年1月31日に大阪マスターズ陸上競技連盟の新ホームページを公開

## 2. 関係団体に関する事項

### (1) 関係団体に派遣または関係団体から委嘱された役員等

#### ① 公益財団法人大阪陸上競技協会（委嘱）

・理事；小西 宏之（注）任期は2021～2022年度

#### ② 公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合（委嘱）

・理事；椎木 茂久

（注）2022年6月18日の日本マスターズ総会で理事に選任された。近畿マスターズの推薦理事枠2人のうちの1人として近畿マスターズ理事会から理事候補として推薦を受けた。任期は2023年度まで。

#### ③ 近畿マスターズ陸上競技連盟（派遣）

・理事；椎木 茂久、池上 健三、井指 康裕、津田 光央、藤田 幸久、深尾 真美、三宅 要

（注）任期は2021～2022年度

### (2) 近畿マスターズ理事会・理事長会

#### ① 2021年度第2回理事会

期日 2022年1月19日（通知日）

場所 書面決済

議題 ・近畿マスターズ陸上競技連盟規約改正（案）について  
 ・2022年度事業計画（案）について  
 ・近畿マスターズ推薦の日本マスターズ理事候補の選出について

出席者 椎木会長、池上専務理事ほか5人が書面決済に参加

#### ② 2022年度第1回理事会

期日 2022年5月21日

場所 アクティ奈良（オガタビル）6F スタンダードルーム

議題 ・近畿マスターズ陸上競技連盟規約改正（案）について  
 ・2021年度事業報告および2021年度収支決算報告について  
 ・2022年度収支予算（案）について ほか

出席者 椎木会長、池上専務理事ほか5人が出席

#### ③ 近畿マスターズ理事長会（1～3月は2021年度、4～12月は2022年度・リモート会議）

コロナ禍のなかで近畿マスターズ理事会が開催できないため、代替としてリモート会議による理事長会（情報交換会）を開催し、競技会等の情報交換、競技規則の見直し提言、規約改正案の原案の取りまとめ等を行った。

期日 2022年2月14日（月）、3月5日（土）、4月11日（月）、5月11日（水）、6月23日（木）、7月28日（木）、9月7日（水）、12月22日（木）の8回開催

場所 リモート会議

出席者 各府県マスターズ理事長6人（大阪は池上専務理事。椎木会長、井指常務理事がオブザーバー参加）

### (3) 日本マスターズ社員総会

#### ① 第29回通常社員総会

期日 2022年6月18日（土）

場 所 リモート会議  
議 題 ・2021 年度事業報告・決算報告  
・第 22 期(2022 年度、2023 年度)役員改選について ほか  
出 席 池上専務理事（正会員）……委任状で出席（兵庫・船引理事長に委任）

② 2022 年度臨時社員総会

期 日 2022 年 9 月 7 日（水）  
場 所 リモート会議  
議 題 ・定款変更について  
出 席 池上専務理事（正会員）

(4) 大阪陸協関係会議

① クラブ代表者会議（新型コロナウイルス感染防止対策の観点から中止）……資料配布のみ  
（注）大阪マスターズから 2022 年度に大阪陸協に団体登録した人は 339 人（技術的会員 2 人含む）

② 2023 年度大阪陸協・関係団体日程調整会議

期 日 2022 年 11 月 22 日（火）  
場 所 ヤンマースタジアム長居・大会運営室（大阪市東住吉区）  
出 席 池上専務理事、藤田常務理事

3. 社員総会に関する事項

(1) 2022 年度定期総会

期 日 2022 年 2 月 19 日（土）  
場 所 大阪市立難波市民学習センター 講堂（大阪市浪速区）  
出席者 出席正会員数 308 人（うち委任状提出者 289 人） 正会員総数 531 人  
議 題（承認可決）  
・2021 年度の事業報告および活動計算報告について  
・2022 年度の事業計画（案）および活動予算（案）について  
・2022～2023 年度の役員選出について

4. 理事会に関する事項

(1) 第 36 回理事会

期 日 2022 年 1 月 16 日（日）  
場 所 大阪市立難波市民学習センター 多目的室（大阪市浪速区）  
出席者 理事 22 人 監事 1 人  
議 題（承認可決）  
・2021 年度事業報告および活動計算報告について  
・2022 年度事業計画（案）および活動予算（案）について  
・2022 年度通常総会の準備について  
・常務理事会報告と常務理事会への委任事項について ほか

(2) 第 37 回理事会

期 日 2022 年 2 月 19 日（土）  
場 所 大阪市立難波市民学習センター 講堂（大阪市浪速区）  
出席者 理事 14 人  
議 題（承認可決）  
・会長、副会長、専務理事および常務理事の選出について

(3) 第 38 回理事会

期 日 2022 年 12 月 14 日（水）

場 所 大阪市立難波市民学習センター 多目的室（大阪市浪速区）

出席者 理事 19 人 監事 2 人

議 題（承認可決）

- ・ 2022 年度事業計画について
- ・ 2022 年度会報発行計画について
- ・ 第 29 回近畿マスターズ駅伝について
- ・ 2022 年度継続会員募集と総会について ほか

## 5. 各種届け出等

### (1) 所轄庁への届け出

大阪市（市民局市民活動グループ NPO 認証担当）への報告書・届出書の提出  
2022 年 3 月 15 日（郵送）

（注）コロナ禍のため郵送での届出で良くなった。

- ① 事業報告書等提出書
- ② 役員変更届出書
  - ・ 役員改選を受けた役員変更届。

### (2) 大阪法務局への理事重任登記

第 37 回理事会において、会長に椎木茂久、専務理事に池上健三が選出されたのを受けて 2022 年 3 月 31 日に大阪法務局で両氏の理事重任登記が完了した。

### (3) 法人府民税および法人市民税の減免

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日の計算期間に対する法人府民税および法人市民税がいずれも減免され、減免通知書を受け取った。

- ・ 減免額（全額減免） 法人府民税；20,000 円、法人市民税；50,000 円